保証書と アフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

主な仕様

一般仕様

形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	13.5 mm、ドーム型（CCAW採用）
最大入力	50 mW
インピーダンス	20 Ω（ON時、1 KHzにて） 8.5 Ω（OFF時、1 KHzにて）
音圧感度	102 dB/mW（ON時） 100 dB/mW（OFF時）
再生周波数帯域	8 ～ 22,000 Hz
雑音抑圧周波数帯域	50 ～ 1,500 Hz
雑音抑圧量	12 dB以上（200 Hzにて）
コード	1.5 m OFCリッツ線（ネックチェーン）（電池ケース含む）
プラグ	金メッキL字型ステレオミニプラグ
電源	DC 1.5 V（単4形乾電池×1）
質量	約39 g（単4形乾電池を含む）

付属品

ソニー乾電池（1）
イヤーピース（S、M、L各2）
キャリングポーチ（1）
航空機用プラグアダプター*（1）
取扱説明書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
保証書（1）

* 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ご注意

CEマークは主にEEA（European Economic Area）各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、お客様ご相談センター、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

⚠警告 **下記の注意を守らないと、事故により大けがの原因となります。**

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中にヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。**運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。**

⚠注意 **下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

- 肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお客様ご相談センター、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
アルカリ、マンガン

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

アルカリ電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

- アルカリ電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

⚠注意

- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

主な特長

本機は、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出し、環境ノイズを低減させ、小さい音量でもより明瞭に音楽を聴くことができるノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。この機能により、電車内などでも、音量を上げすぎずに音楽を楽しめます。

- 周囲の音が聞き取れるモニター機能搭載。車内アナウンスなど、ヘッドホンの外部の音を聞きたいときに便利です。スイッチを押している間のみ外部音が明瞭に聞き取れます。
- 密閉構造による伸びのある低音を再生します。
- やわらかいシリコンゴム製イヤーピースによりはずれにくく長時間の使用にも快適。
- 高磁力ネオジウムマグネット採用でパワフルな音を再生。
- 持ち運びに便利なキャリングポーチ付属。
- 電源を切って、通常のヘッドホンとしても使用可能。
- 航空機用プラグアダプター付属。

SONY

2-888-749-**05** (1)

ノイズキャンセリング ヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC22

* 2 8 8 8 7 4 9 0 5 * (1)

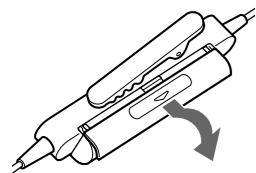
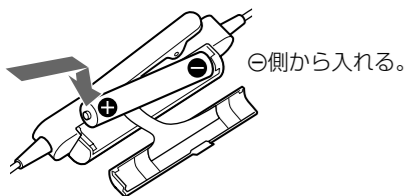
● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

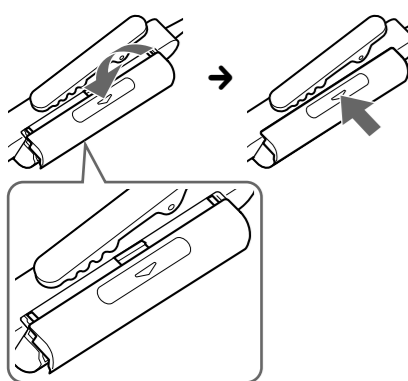
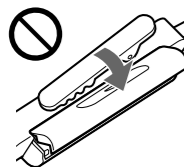
お客様ご相談センター
● ナビダイヤル ········· 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX ····················· 0466-31-2595
受付時間 ：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

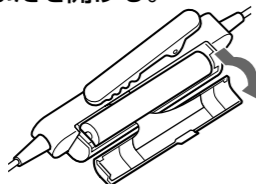
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

► 準備

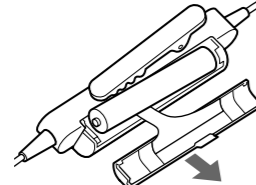
乾電池を入れる

1 電池ケース裏側にある電池ぶたを開ける。

2 単4形乾電池を入れる。

3 電池ぶたの位置を正しく合わせてから、スライドさせてロックする。

ご注意

電池ぶたのツメを先に入れてから電池ぶたを無理に押し込むと、故障の原因となります。

乾電池を取り出す

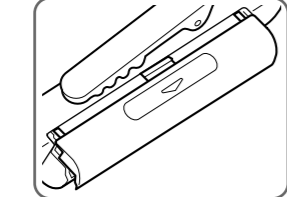
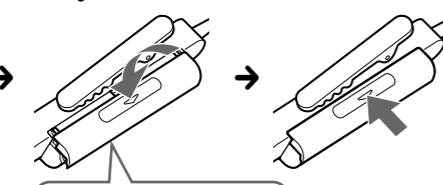
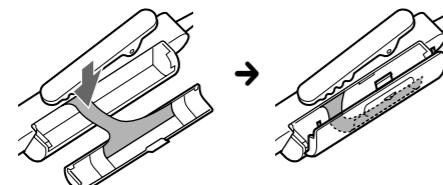
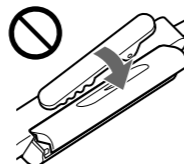
1 電池ぶたを開ける。

2 電池ぶたを矢印の方向へ軽く引っ張る。

ご注意

電池ぶたを引っ張る際に電池が飛び出すことがあります。電池ぶたを引くときは電池に指を添えてください。

3 電池ぶたの位置を正しく合わせてから、スライドさせてロックする。

ご注意

リボンを挟まないように、電池ケースの中にリボンを収納してから電池ぶたを閉めてください。

ご注意

電池ぶたのツメを先に入れてから電池ぶたを無理に押し込むと、故障の原因となります。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間*1
ソニーアルカリ乾電池 単4形 LR03	約50時間*2
ソニーマンガン乾電池 単4形 R03	約22時間*2

*1 1 kHz、1 mW＋1 mW 入力時

*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

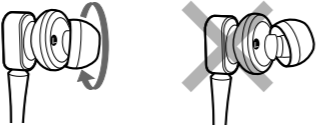
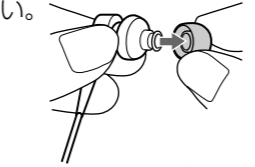
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、電池ケースのPOWERランプが暗くなってきます。また、ノイズキャンセリング効果がなくなります。その場合、乾電池を新しいものと交換してください。

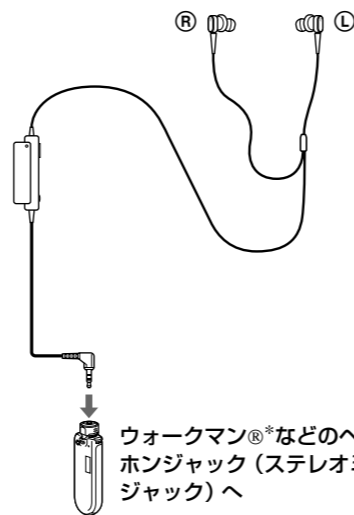
イヤーピースを選ぶ

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のLサイズやSサイズに交換してください。

イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、イヤーレシーバーにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

► 使いかた

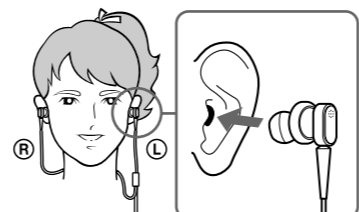
音楽を聞く

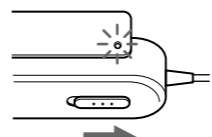
1 聞きたいAV機器を接続する。

2 ヘッドホンをつける。

Ⓡの印のついた方を右耳に、Ⓛの印のついた方を左耳に付けてください。

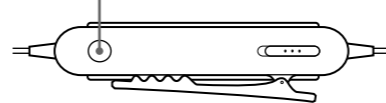
イヤーピースと耳の穴が密閉するように、差し込んでください。

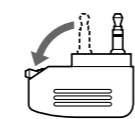
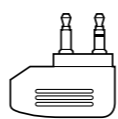
ご注意

イヤーピースが耳にフィットしていないと、ノイズキャンセリング効果が得られませんので、イヤーピースをおさまりの良い位置に調整したり、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。

3 POWER（パワー）スイッチを「ON」にする。

POWERランプが点灯します。環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

4 接続したAV機器を再生する。

外部の音を注意して聞きたいときは

POWERスイッチを「ON」にしているときにMONITORボタンを押すと、押している間だけノイズキャンセリング効果がなくなり、外部の音を聞くことができます。MONITORスイッチを押している間は、再生音が聞こえなくなります。

航空機内で使用するときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、航空機のデュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。

万一異常が起きたら、お客様ご相談センター、またはお買い上げ店に問い合わせてください。

お使いになったあとは

POWERスイッチを「OFF」にしておいてください。

ご注意

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果がなくなることがあります。

- ヘッドホンの付けかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- POWERスイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働きません。
- POWERスイッチを「ON」にすると、サーという音がしますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、POWERスイッチを「OFF」にしてください。
- 携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してお使いください。

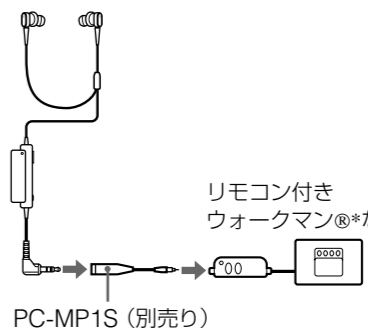
リモコン付きのウォークマン®*に接続するときは

ヘッドホンがリモコンから取り外しできるタイプの場合、本機をリモコンに接続することができます。

リモコンのヘッドホンジャックがステレオミニプラグ対応の場合

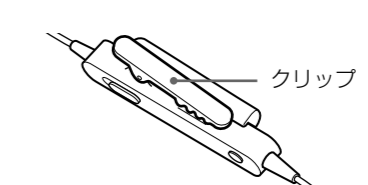
そのまま接続します。

リモコンのヘッドホンジャックがマイクロプラグ対応の場合

別売りのプラグアダプターPC-MP1S（ステレオミニジャック→マイクロプラグ、長さ10cm）をお使いください。

持ち運ぶときは

付属のキャリングポーチには中仕切りがありますので、ヘッドホンと電池ケースを別々のスペースに収納できます。

* “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

クリップの使いかた

電池ケースはクリップで胸ポケットなどに挟むことができます。

► その他

取扱上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特に、プラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- イヤーピースのお手入れは、ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてからご使用ください。
- イヤーピースは長期の使用・保存により劣化する恐れがあります。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ ヘッドホンとAV機器との接続を確認する。

➡ ヘッドホンにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。

➡ つないだ機器の音量を上げる。

➡ 新しい乾電池と交換する。

音がひずむ。

➡ 接続したAV機器の音量を下げる。

➡ 新しい乾電池と交換する。